

# 森町出身のふたりが憧れの舞台へ

森町出身で、それぞれの夢に向かって努力を重ねてきた2人の高校生が、この夏、甲子園の舞台に立ちました。

親元を離れ、それぞれ道外の強豪校へ進んだ2人。

野球を始めたきっかけや、高校進学を決めた理由、甲子園で感じたこと、そしてこれからの目標。

森町から羽ばたいた2人に、それぞれの「野球人生」を聞きました。



写真提供：仙台育英学園高校

仙台育英学園高校2年

**古川諒弥** Ryouya Furukawa

10

甲子園で1-0完封を成し遂げた右腕

2009年7月6日生。

年長から砂原野球少年団で野球を始め、中学時代は砂原中学校軟式野球部と函館ベースボールクラブで遊撃手、投手として活躍。小学生時代には体づくりのため、陸上、体操や水泳にも取り組んだ。現在は仙台育英学園高校の投手として活躍。今夏の甲子園では同校の2年生投手として初となる「1-0完封勝利」を挙げ、チームのベスト8進出に貢献した。

## INTERVIEW

### 01 野球を始めたきっかけは？

兄が野球をやっていて、その影響で始めました。

### 02 なぜ道外の強豪校へ？

夢であり、目標でもあるプロ野球選手に近づくためです。

### 03 甲子園を目指す中で、大切にしてきたことは？

今までの自分に足りなかったところを一つずつ埋め、自分が成長することだけを考えてきました。

### 04 甲子園を振り返って

甲子園では、ベスト8まで進むことに貢献できたことを自信につなげていきたいです。一方で、まだまだ自分の力は日本一には到底届かず、自分の未熟さも痛感しました。

### 「秋・春・夏の連覇を目指す」

### 05 高校2年生の今、これからどんな選手になりたい？

秋の神宮大会優勝、春の選抜大会優勝、そして夏の甲子園優勝を目指して、新チームが始動しています。

2年生で甲子園のマウンドに立った経験を生かし、チームを秋・春・夏の連覇に導けるような選手になりたいです。そして、自分の姿を見て、誰かに影響を与えられるような選手になりたいです。

### 06 将来の目標は？

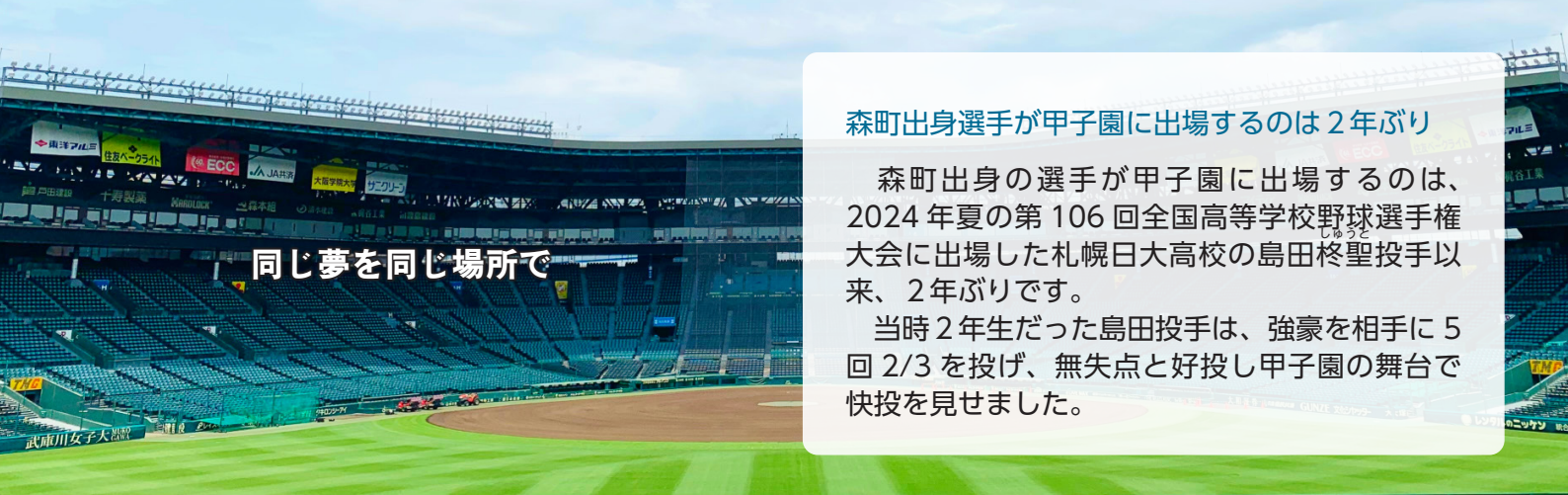
もちろん、プロ野球選手です。

### 稲見くんへのメッセージ

抱夢へ

昔から抱夢の存在は大きくて、負けないように頑張ってきた。甲子園に行けるチャンスはあと2回。次に対戦することがあっても、負ける気はないから。本気でぶつかり合って戦っていこう。最後の一年お互い楽しもう！





同じ夢を同じ場所で

森町出身選手が甲子園に出場するのは2年ぶり

森町出身の選手が甲子園に出場するのは、2024年夏の第106回全国高等学校野球選手権大会に出場した札幌日大高校の島田柊聖投手以来、2年ぶりです。

当時2年生だった島田投手は、強豪を相手に5回2/3を投げ、無失点と好投し甲子園の舞台で快投を見せました。

青森山田高校2年

## 稲見抱夢 Houmu Inami

6

勝負強い打撃でチームを支える遊撃手

2010年1月21日生。

小学1年生から森クラブ野球スポーツ少年団で野球を始め、中学時代は函館港西リトルシニア(硬式)で三塁手、遊撃手、投手として活躍。森中学校では陸上部に所属し、盗塁を意識した走力づくりに取り組んだ。現在は青森山田高校で遊撃手を務め、勝負強い打撃が持ち味。県大会では4番を務めることもあり、打率.526、得点圏打率.500の好成績を残して夏の甲子園出場を果たした。



写真提供: @kk\_xmd (Instagram)

### INTERVIEW

#### 01 野球を始めたきっかけは？

父と兄が野球をやっていて、自分も野球に興味を持ったことがきっかけです。

#### 02 なぜ道外の強豪校へ？

兄も同じ高校で甲子園を目指していました。兄が果たせなかった甲子園に、自分が行ってみたいと思ったからです。

#### 03 甲子園を目指す中で、大切にしてきたことは？

技術を高めることと、いつも支えてくれている人や、野球ができる環境への感謝の気持ちを忘れないことです。

#### 「また甲子園に戻ってきたい」

#### 04 甲子園を振り返って

あの夢の舞台で野球ができたことは、本当にうれしかったです。一方で、思うように結果を出せず、悔しい気持ちもたくさんありました。この悔しさを忘れず、また甲子園に戻ってきたいと思います。

#### 05 高校2年生の今、これからどんな選手になりたい？

絶対に自分に満足せず、心・技・体をしっかり鍛えて、さらに成長していける選手になりたいです。

#### 06 将来の目標は？

プロ野球選手になって、家族に恩返しをしたいです。

#### 古川くんへのメッセージ

諒弥へ

甲子園では対戦できなかったけど、またお互い頑張って来年絶対甲子園で対戦しよう！

